

明るい社会

No.694



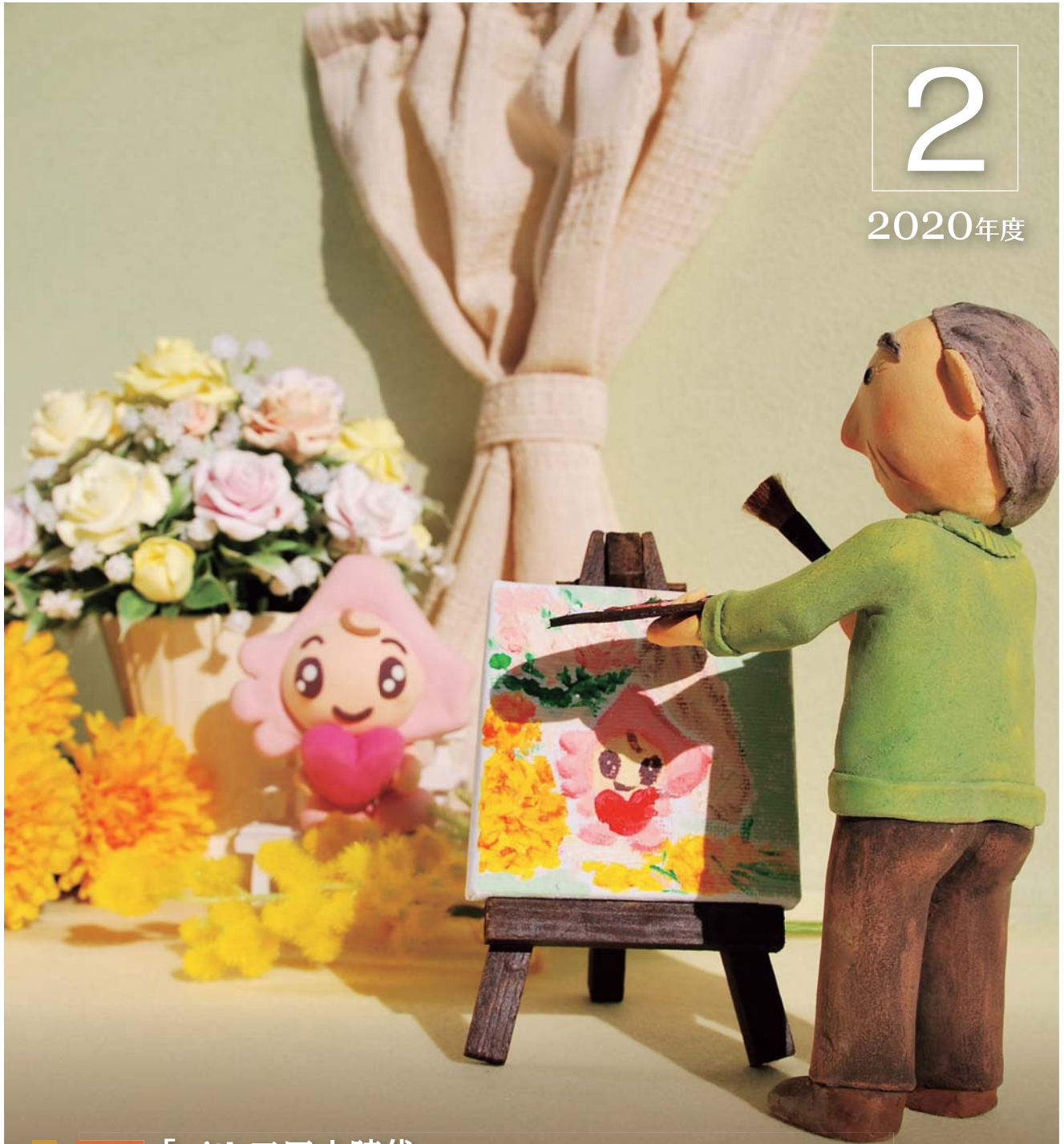
道社協Facebook



じぶんの町を
良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
ここにも役立てられています

2

2020年度



目次

特集 「withコロナ時代

コロナ禍における福祉現場のICT化と介護ロボットの可能性」

2

道内福祉施設・事業所・団体紹介「はあとステーション」 6

共同募金会からのお知らせ 7

「ほっとチャンネル」①市民活動団体の取り組み 8

「ほっとチャンネル」②社会福祉協議会の取り組み 9

寄付・寄贈のご報告 10

授産製品紹介「きらきらマルシェ」 11

withコロナ時代

コロナ禍における福祉現場のICT化と介護ロボットの可能性



新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）の拡大以前から、

医療・介護業界においてはICT化の必要性が問われていました。

今般のコロナの影響により、ICT化の必要性、重要性はますます加速化されていますが、

現状ではいまだに環境が整備されておらず、ICT化が進んでいるとは言えない状況です。

今回、コロナに「ならない」「うつさない」「広げない」「持ち込まない」を福祉の現場で考え、

ICT化、介護ロボットの活用を実践している施設の取り組みをご紹介します。



表示します。利用者ごと
に覚醒・起きあがり・離床
でそれぞれアラーム表示を設定でき、アラーム音と表示で知らせてくれます。

導入の経緯

見守り支援ロボット「眠りSCAN・眠りSCANEYE」を導入

養護老人ホーム長生園

当施設は令和4年度に改築する予定にあり、改築に併せて介護ロボットの導入を検討していました。介護ロボットの研修会に参加していた中で、当施設が導入した介護記録ソフト「CAREKARTE」との連携が可能に見守り支援ロボット「眠りSCAN」に興味を持つていたところ、「令和2年度北海道介護ロボット普及推進事業（無償貸与）」に当施設が選定され、介護ロボットの活用が、施設にどのような効果をもたらすのかを検証する機会を与えて頂いたのがきっかけとなりました。

介護ロボット「眠りSCAN・眠りSCANEYE」について

「眠りSCAN」は、マットレスの下に敷いて、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を検出、入所者の睡眠・覚醒・起きあがり・離床などをリアルタイムにPCやタブレット、スマートフォンなどに

職員の業務効率改善

特に様子観察が必要な利用者には、職員が定時巡回を頻回に行っていたが、導入後は、アラーム設定を起きあがりやにセットすることで、睡眠時に巡回で訪室する必要がなくなりました。アラームが鳴った時に映像で訪室の必要があるか確認し、必要があるときにだけ訪室することで、特に夜間の業務効率が改善されました。

また、睡眠時の「呼吸・心拍・睡眠データ」が自動で収集され、介護記録ソフトにも転記されるので、今まで見ることのできなかつた利用者の睡眠時



施設概要

法人名：社会福祉法人 釧路愛育協会
理事長：和田 敏幸
施設：養護老人ホーム長生園
(定員160名)

URL：http://tyouseien.jp
所在地：釧路市紫雲台2番18号

その他事業／障がい者支援施設鶴が丘学園・多機能型事業所ひかり自立支援センター・かしわ認定こども園・あいこう認定こども園・共同生活援助すみれホーム・ひかりの里・地域密着型通所介護サービス武佐いこい

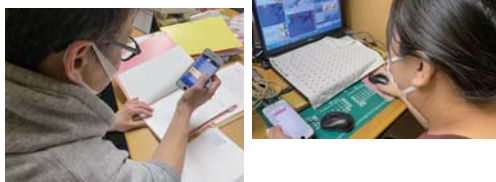
コロナ対策

コロナ禍における、介護では利用者とは直接接触する機会の多い介護職員が「感染する・させられるリスク」が大きいところです。

見守り支援ロボットを導入したことで、定時巡回をやめ、不要な訪室を減らし、利用者や職員との接触機会を減少させることができたことから、コロナ対策のひとつとして有効な効果が得られるものと思っています。

今後は

令和2年度に「眠りSCAN・眠りSCANEYE」の導入効果の検証、令和3年度に導入計画を作成し、令和4年度に開設する新施設では、見守り支援ロボットが有効に機能するよう進めて行こうと考えています。



コロナ対応のためのICT導入



令和2年3月北海道に非常事態宣言が出され、延期した卒園式を規模縮小で実施することになった2日前、卒園児担任から連絡が来ました。「園長先生、PCR検査を受けることになりました」その頃はまだ恵庭市内で陽性者が出ておらず濃厚接触者の定義や3密の知見もない時期です。その日は土曜日で園は休み。未知のウイルスに対して園としてどう対応するか、保護者へはどのように連絡するか。コロナの対応は勤務時間や出勤の有無にかかわらず24時間体制で情報共有等の対応が求められます。当園では、土曜日に連絡を受けたもの誰一人園に出勤することなくICTを活用しコロナの対応を終えることができました。(先生は陰性、卒園式をすることができました)

コロナ禍以前よりICT化に取り組んできましたが、その内容はPCやタブレットの導入といった、どの法人や施設もやっている程度でした。しかしコロナの流行は3密の回避や接触機会の減少などそれまでの働き方改革とは別の次元でICTを進めることになりました。まず取り組んだのが職員室の分散化とテレワークの推進です。園児の保育がなければ先生達の仕事は事務業務が中心となります。しかし、紙がある以上、業務は職員室という場所に固定されます。そこで紙書類を全てやめペーパーレス化しました。それにあわせて職員室にあるサーバーをクラウド化し、インターネットが使えればどこでもつながるようにしました。これにより、職員室に限らずどこでも事務業務をすることができ、使っていない教室でも事務作業が可能となりました。またインターネット環境があればどこでも業務ができるためテレワークも導入しました。

したが園児や保護者との関係はそうはいきません。元々、保育施設は連絡帳など保護者と毎日やり取りするものが多くありました。その接触の機会も減らさなければなりません。そこで保育業務支援システムを導入し、保護者との連絡をスマートフォンをつかってやり取りするようにしました。今まで文字だけだったものが写真も送られるようになり、より園での様子を伝えやすくなりました。また当日の出欠や連絡もすべてWeb上で済ませられるようにし、紙の提出物や電話連絡を減らしました。紙や電話も共有の接触物です。これらの

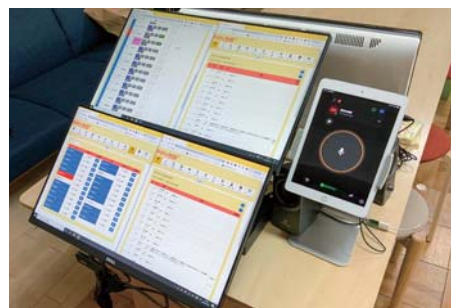
接触機会

も減らす



ICT導入による職員間・園児への対応

職員の業務はペーパーレス化、クラウド化で対応でき



接触機会

も減らす

感染症対策と介護ロボットの活用

新型コロナウイルス 感染予防について

世界的に猛威を振るっているコロナの感染対策について、当法人においても、咳エチケット・検温・消毒の徹底はもちろんの事、外出・面会の制限も余儀なくされました。全国で発生した、病院や介護施設でのクラスター報道に恐怖を感じつつ「持ち込まない」だけの対策では、もはや何処で移るか分からない状況となり、入所者の病院受診についても医療との連携を図り、電話での情報共有により受診を控えるよう「広げない」対策も必要となりました。



玄関口での体温測定
AI体温検知機能カメラ

しかし、どうしても施設外からの受け入れが必要な場合があります。それは「新規入所者」「病院から退院する入所者」の受け入れです。

介護ロボットの活用

感染対策を行いながら「新規入所者」

「病院から退院する入所者」を受け入れる準備が必要となり、目に見えない恐怖心は、外部からの侵入に敏感になっていました。



施設概要

法人名：社会福祉法人 ほく志会
理事長：上坂 孝一
歌志内養護老人ホーム 楽生園
施設長：高山 享介
〒073-0407
北海道歌志内市宇文珠244番地2
TEL 0125-42-2468
FAX 0125-42-2847
ホームページ
<http://hokushikai.hjk.ne.jp/>
入所者定員 100名／職員数 45名

コロナの研究も進み、

感染していなくても自宅でPCR検査ができるようになり、施設外からの受け入れに対してはPCR検査を実施し、結果が出るまで居室で隔離をして頂く事になりましたが、結果が届くまで数日かかる事から、負担と不安が生じる事は確かでした。特に排泄に対しての抵抗感には配慮が必要でした。

そこで、毎年参加している『福祉用具展示会』で以前から気にかけていた自動ラップ機能のついたポータブルトイレの活用に踏み切ったのです。

利用者や職員の声

職員からは「排泄にかかる介護が楽になった」「感染の不安が少なくなった」との意見があり、利用者からは「気兼ねをしないで良い」「匂いが気にならない」と好評でした。また、操作も簡単に音声案内もあるので、利用者自身も安心して利用する事ができました。



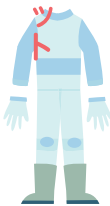
家具調トイレ セレクトR
自動ラップポータブルトイレ

介護ロボットのメリット

隔離の感染症対策としては、居室と他のスペースを区別する必要があり、隔離（レッドゾーン）防護具等の着脱（イエローゾーン）非感染（グリーンゾーン）に分けました。

レッドゾーンに入るためには1日何回も防護具等の着脱が必要となります。

今回の自動ラップ機能付きポータブルトイレを取り入れた事により、各段に接触機会が減少され、介護者の負担軽減と介護者を介しての感染拡大の不安が減りました。また、利用者の心的負担軽減も



15503035/JISQ27001:2006
当社は ISMS 認証企業です。

知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合ディーラー

〒060-0013 札幌市中央区北 13 条西 18 丁目 36 番 90
TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245 URL <http://www.sancoh.gr.jp/>

取扱品目

OA 機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT 関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務（販売管理・給与計算・財務）等をはじめ、その他各業種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA 機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT 商品取次、その他、オフィス・施設的环境をよりよくするための一切の事業

大きかったと思います。

また、コロナのほか、高齢者施設での集団感染が懸念されるインフルエンザ感染症やノロウイルス感染症などの感染症対策、さらには、災害時にも役立つものと思われま。その一方でランニングコストや停電時のバッテリー設備の問題は解決しておかなければならない課題です。今後も入所者、職員ともに安心して生活できるように、感染予防対策を徹底し、施設運営を行いたいと考え、一日でも早くコロナが終息し、平穏な日常が戻ってくる事を願わずにはられません。



食堂テーブルでパーテーションを利用した飛沫対策

～おわりに～

今回紹介した施設の中には、ICT化の推進当初から取り組みを開始した施設、今般のコロナの影響により対応を具体化した施設など、福祉現場の様々な状況下で考え、実践されてきた取り組みを紹介しました。

コロナにより私たちの生活にも様々な影響がありました。特に人と人との関わりが重要となる福祉の現場においては、感染防止に配慮しながらサービスを継続するための工夫が最も大きな課題でした。

ICT化、介護ロボットの活用により、福祉サービスの質を確保しながら、利用者や職員の肉体的、精神的な負担を軽減させていくことは、今後についても推進されていくことと思われま。

今回紹介した取り組み事例が、福祉の現場で働く方々の貴重な情報となるように、今後についても北海道社会福祉協議会としてよりよい情報を提供できるように努めていきます。

また、北海道社会福祉協議会では、令和2年5月に北海道介護ロボット普及推進センターを設置して、(株)マルベリーと連携して、道内4エリアに相談窓口及び機器展示場(体験も可能です)を設置しました。

相談事業においては、機器の相談から助成制度の紹介、ケア場面の活用相談、機器の開発企業等からの相談も受け付けております。

相談窓口・機器展示場

【道央地区センター／石狩・空知・胆振・日高】 ☎080-1879-9636

札幌市中央区北11条西14丁目1-1 (株)パルス パルス薬局桑園店内

【道南地区センター／渡島・檜山・後志】 ☎0138-34-3084

函館市昭和3丁目35-28 (株)マルベリーさわやかセンター函館

【道北地区センター／上川・留萌・宗谷】 ☎0166-46-3084

旭川市山4条8丁目1-32 (株)マルベリーさわやかセンター旭川

【道東地区センター／網走・十勝・釧路・根室】 ☎0155-41-3084

帯広市西19条南1丁目7-14 (株)マルベリーさわやかセンター帯広

問合せ先：北海道介護ロボット普及推進センター

(北海道社会福祉協議会 法人支援部法人支援課)

☎011-241-3982

URL : <http://www.dosyakyo.or.jp/carerobot/>



「しんらい」と「あんじん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠償共済

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

充実のロードサービス

24時間365日対応等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応



☎011-721-5233

FAX:011-721-0801

電話の受付時間/平日 9:00~17:15

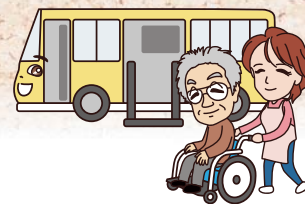


中小企業と従業員の皆さま、個人事業主さま向けに割安な掛金!

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 <http://www.hokujikyoo.jp>

北自共承認 No.19-001



© D&Jbery



はあと♡ ステーション

道内の福祉施設・事業所・関係団体等の取り組みを毎回ご紹介します



社会福祉法人 榎心会 ケアセンター栄町 障がい者支援 施設栄町

施設長／櫻田 周

〒007-0847
札幌市東区北47条東
17丁目1番1号
TEL 011-789-1152
FAX 011-789-1278

感染対策の取り組み

社会福祉法人榎心会「ケアセンター栄町」は平成22年4月に開設し、「障がい者支援施設栄町・地域密着型介護老人福祉施設栄町の入所事業と短期入所事業、生活介護栄町・デイサービスセンター栄町」の通所事業、介護保険の総合窓口である「居宅介護支援事業所栄町」を運営する障がい者の方と高齢者の方の複合サービス施設です。

昨年4月で10周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、地域の方たちへの感謝を込めて予定してありました10周年記念の夏祭りは中止せざるを得ない状況となりました。今回は新型コロナウイルス感染症については未曾有の事態の中、これまでの経験と新たな工夫や思考を駆使して対策を打たねばならない状況となっております。

施設での感染予防対策取り組み紹介

① 手洗い（手指消毒）、うがい
特に不特定多数の人が触れる可能性のある場所では、その前後で手指消毒を徹底しています。

② マスク、フェイスシールド等着用
ケアの内容や対象者によっては、ガウンや手袋の着用も行います。

③ 職員の共用スペースや移動通路の分離
更衣室や職員休憩室もフロアごとに場所を確保して使用しています。マスクを外しての食事や着替えの際、『会話をしないルール』も併せて実施しています。職員の施設内移動通路をフロアごとに分け、他のフロア職員との交差を極力減らす対応実施しています。

④ オンライン面会、会議、研修
パソコンやタブレットを活用したオンライン面会を実施しています。職員の会議や研修会なども3密を防ぐ目的でオンライン開催としています。

⑤ 施設内消毒清掃
実施場所・時間帯を決めて、実施漏れの無いようチェックシートで確認しながら行っています。

⑥ 社会医療法人榎心会との連携
協力医療機関である榎心会北44条クリニックによる利用者の迅速な対応は勿論症状のある職員についても出勤の自粛と札幌榎心会病院の発熱外来での対応を推奨しており、PCR検査の実施も極めて速やかです。社会医療法人榎心会の医師や感染管理認定看護師から日頃の感染対策の疑問や対策についての適切なアドバイスを受けられることも心強い点です。

今回施設の感染対策、主な取り組みを紹介しました。このコロナ禍においても、地域の皆様方に安心してご利用いただけるよう職員一同、今できることを確実に一つずつ実践していくことが大切だと考えています。



研修の質を高めたい...

業務に関する法令の内容を知りたい...

ミニドラマ
で考える
介護職員のための
不適切ケア防止

第一法規は、 介護・福祉事業の皆様 役立つ情報をお届けします。

お問い合わせ先
〒107-8560 東京都港区南青山 2-11-17 TEL.03-3796-5474 FAX.03-3404-2269

商品の詳細、お申込みは
第一法規 検索



赤い羽根共同募金からのお知らせ

～いま、草の根の福祉活動を応援したい！～ 地域課題解決！テーマ型募金について

全国の共同募金会では、1月から3月の期間、地域の困りごとを解決するためのテーマを決め、その課題解決を図るための活動資金を募り、地域課題の解決につなげていく「テーマ型募金」の呼びかけを行っています。

北海道は「いま、草の根の福祉活動を応援したい！」をテーマに掲げ、さまざまな事情による地域の課題や、コロナ禍における今日的な課題の解決に向き合う、先進的で開拓的な草の根の住民福祉活動を支援するため募金を呼びかけています。

なお、募金はインターネットで受付しております。
ご協力よろしくお願い申し上げます。

https://www.akaihane.or.jp/furusapo_theme/furusapo_2021_049/



▶募金方法等の詳細についてはコチラ



「赤い羽根共同募金助成金」1次募集について

北海道共同募金会では、安心・安全で住みよい福祉のまちづくりのため、住民が自発的・組織的に行う創造性豊かな社会貢献活動や、地域における子育て支援活動など、柔軟かつ多様な福祉活動を行っている団体・グループを対象に、助成事業の公募を年2回行っています。(1次募集：3月／2次募集：9月)

●募集概要

助成の対象	1. 北海道内で活動する「住民団体やグループ」で活動実施に要する資金の確保に困難をきたしている団体。 2. 自主性(特定の企業、政党、宗教団体などから独立して運営)をもって運営され、非営利並びに情報公開の実施を原則としている団体。		
助成の対象となる費用	活動のため必要な会議費、研修費、備品・機材等の購入費、PR資料などの作成費、また、活動団体の運営に最低限必要な経費。 ※下記の費用は助成対象として認められません。 飲食費、講師謝礼、報酬、人件費、建物の増改築、附帯設備の整備、高額高機能な機器・備品や作業機械等、研修旅行費、高額な交通費等		
助成限度額	1団体あたりの助成限度額は50万円を限度とします。 ※助成金を運用できる期間は原則として単年度となります(交付日～翌年3月迄) ※選考の結果、助成額が要望額より減額することがあります。		
募集、決定、交付時期について	募集時期	決定時期	交付時期
	1次募集 3月1日～31日	5月中旬	決定から1ヶ月以内
	2次募集 9月1日～30日	11月中旬	
応募方法	募集(応募)要領に基づき、規定の様式により要望内容を書類で提出していただきます。		

※「赤い羽根共同募金助成金募集(応募)要領」ならびに「申請書様式・記入例」は、北海道共同募金会ホームページ「助成情報」からダウンロードが可能です。

http://www.akaihane-hokkaido.jp/sikumi/sikumi_jyosei_p1.html

お問合せ

社会福祉法人 北海道共同募金会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階
TEL 011-231-8000/FAX 011-231-8003
ホームページ <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

赤い羽根共同募金

赤い羽根 北海道

検索

twitter



facebook



FUJIYA AID

お客様本位の柔軟な対応をお約束します。



株式会社フジヤエイド

〒065-0009 札幌市東区9条東16丁目1番20号
TEL(011)741-5131/FAX(011)704-3582
工場 アスカトーホク印刷株式会社
TEL(011)704-5712/FAX(011)704-3582

- ・事務機器
- ・事務用品
- ・一般印刷
- ・包装資材

不登校の子のための居場所あれとぼ 安心してリラックスできる場を

自主活動団体として不登校の子のための居場所あれとぼを当
事者と有志で立ち上げ、2019年1月より特定非営利活動法人み
なば(理事長 中村絵梨子)にて運営しています。現在は放課
後等児童デイサービス共育学舎とむ∞とむと協働し、障害があ
るなし関係なく共に育ち学び合える安心してリラックス出来る
居場所を作っています。

不登校の子を取り巻く現状について

不登校は年々増加しており、コロナ禍をきっかけに不
安を抱える子どもたちが多くなり、潜在的に抱えていた
不安や生きづらさが不登校という形で表面化する子たち
が多くなってきたようです。私たちは不登校がネガティ
ブな問題とは捉えておらず、個性の一つの現れ方でその
子らしく生きていくためのその子の豊かさであり、ポジ
ティブな面として捉えています。

あれとぼの取り組み

あれとぼの活動プログラムは、サイエンス、アート、
料理、スポーツ、野外遊びなど、子どもたちと一緒に決
定しており、その子のその時のやりたいこと、やりたく
ないことを尊重しています。



子どもの本音を理解し、
受け止め、認めることで
自分自身の存在を肯定的
に受け入れられるよう
になると考えています。

また、あれとぼの活動
には、高校生ボランティアや大学生も参加いただいで
おり、多様な方々の関わりや支えを頂いています。
活動場所は盤渓のみなばの森(森学舎)や海や川などの野
外活動が多く、令和元年度には北海道社会福祉総合基金
を活用させていただき1泊2日の余市エコヴィレッジ

☆北海道社会福祉総合基金とは☆

昭和48年に民間福祉事業の進展のために設立された北海道
社会福祉協議会で管理・運営している基金です。基金の運用益を
活用しながら、道内の児童、障がい、高齢者、地域福祉分野に対
する様々な福祉活動を行う団体への助成事業を進めています。

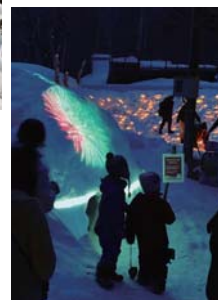
★不登校の子のための居場所あれとぼの概要★

住所:〒005-0037 札幌市南区南37条西11丁目1-2
電話:011-211-4766
代表者:菅原 禎子 団体設立:2014年11月

キャンプを実施することが出来ました。自然の中で遊び、
そして生活体験を積み重ねていくことで非認知能力^{*}を
高め、生きていく力を育むことを大事にしています。

広がる活動

その他の活動とし
て、ふじのカフェ(南
区・藤野)で月1回、
地域子ども食堂であ
る「あれとぼ食堂」を実施したり、
地域の子どもの遊びの場プレー
パークを運営しています。最近では
大学生と子どもが企画した「雪まつ
り」などのイベントを実施しました。



また、不登校により修学旅行に行けない子供たちが、
「あれとぼカフェ」(不定期)運営による利益で、修学旅行
の代替旅行を企画したこともありました。

私たちは学校に行っても、子どもたち一人一人が
自分で学ぶ時・学ぶ場所・学び方を選ぶことが出来る社会
になることを願い、活動しています。今後も教育、福祉な
どの分野を越え、学校や地域、他機関との連携図りなが
ら、社会全体で子どもを支えて行きたいと思っています。

※非認知能力

創造性、意欲、好奇心、コミュニケーション力、感情のコントロールなど
テストなどでは数値化できない内面の力

当社では生命保険、損害保険に関するコンサルティング販売を
モットーにあらゆる、ご相談に応じております。

施設賠償保険

介護保険

傷害保険

労災保険

等の各種保険販売に長年の経験豊富なスタッフがおりますので、
お気軽にご相談下さい。

(株)森保険ホールディングス 〒060-0008
札幌市中央区北8条西20丁目2-20 和晃ビル2F TEL011-641-4589 FAX011-613-0604



月形町社会福祉協議会の活動を紹介します

北海道内の179市町村には、各市町村に社会福祉協議会(略称:社協)があり、地域住民の皆様とともに、福祉のまちづくり活動を行っています。今号では、月形町社協から社協の紹介や事業内容などについて寄稿いただきましたので、ご紹介いたします。

月形町について

月形町は、空知管内の南端に位置し、当時の空知支庁管内第1号の村として誕生し、樺戸集治監(現在の刑務所)のある町として歴史があります。最近では、昨年JR札沼線の廃止により駅が無くなってしまいました。人口は約3,000人の小さな町となっています。夏はカンロやメロン、スイカがとてもおいしく、冬は豪雪地帯ゆえに今年の大雪は毎日除雪の日々でした。住民の雪かき技術はピカイチです。

月形町社会福祉協議会について

月形町社協は、社協事業(地域福祉推進事業)、訪問介護事業、障がい者地域活動支援センター事業を行っており、職員は12名です。

平成29年度に第2期地域福祉実践計画「あずましプラン」を住民と一緒に策定しました。計画の愛称「あずまし」は北海道弁の「あずましい」の意味で、あずましい人間関係により、互いに支え合う・助け合うというお互い様の関係になるまちづくりを目指しています。

また令和2年度は、北海道社会福祉協議会会長表彰の優良社会福祉協議会表彰を受賞しました。役職員一同驚きと、これからの期待にプレッシャーを感じています。いただいた木の表彰状は、センターに飾ってあり、町民から「おめでとう。良かったね。」と褒めていただきました。

情報の発信と集いの場をみんなで作っています

月形町社協を地域の方々に知ってもらい、気軽に相談してもらえための情報発信として、毎月のホームページ更新や広報の発行、町内全戸に設置されているIP電話(テレビ電話)で社協事業の周知を行っています。また、交流する機会と場を作るために、子供から高齢者、障が

い者が集うサロン活動や、お茶会、食堂を開催しています。計画の愛称を用いて、「あずまし茶屋、あずまし食堂」とネーミングし、ボランティアが作るワンコインの昼食は大人気です。



「矯正のまち」から「共生のまち」へ

月形町は、福祉施設や事業所が7か所と多くあります。地域の中では、障がいのある方のグループホームや在宅支援等が充実し、地域住民の理解や協力があります。刑務所や少年院(少年院は閉院)があることから、「矯正のまち」としても定着していますが、これからは「共生のまちづくり」としても新たなまちづくりを進めています。月形町社協も地域福祉の推進役として、社会福祉法人・施設との協働による公益的な取り組みについて情報の共有や協議を行い、体制作りを進めています。

お便り事業

コロナウイルスの感染拡大から、1年が経ちました。感染拡大防止により、地域のサロンや食事会、お茶会はずっと中止となってしまったため、4月と12月の2回、ボランティアや民生委員、包括支援センターと協力し、高齢者約160名にお便りをお届けしました。脳トレや、簡単な体操の情報は好評でした。



月形町社協職員ってどんな人??

ボランティア業務やサロン事業の担当をしています。

コロナ禍の中、地域の皆さんと会えない思いを、どうしたらいいかな?と3人で考え、お便りを作りました。若者目線の最新情報や主婦の立場からの実践コーナーなど、喜んでもらえる内容にするため苦労をしましたが、皆さんに楽しんで読んでいただきました。これからも頑張ります。

(写真)左から 新聞さん、渡邊さん、高谷さん



寄付・寄贈のご報告



北海道社会福祉協議会では、道内企業の社会貢献事業（CSR）を応援するため、寄付付き商品の開発や普及を進めています。本会賛助会員である北海道自動車共済協同組合より新たな寄付付き商品が開発されましたので、ご紹介いたします。

これは、本会からの斡旋により自動車共済〔保険〕を契約すると、契約金額に社会福祉施設割引(10%)が適用され、かつ北海道自動車共済協同組合より北海道の社会福祉事業のために寄付(北海道社会福祉総合基金への寄付)されるものです。ぜひ多くの方にご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

これは、本会からの斡旋により自動車共済〔保険〕を契約すると、契約金額に社会福祉施設割引(10%)が適用され、かつ北海道自動車共済協同組合より北海道の社会福祉事業のために寄付(北海道社会福祉総合基金への寄付)されるものです。ぜひ多くの方にご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 北海道札幌市東区北30条東1丁目3-2
TEL 011-721-5233

道内社会福祉法人・福祉施設・事業所のみならずへ

北自共の総合自動車共済・自賠責共済
自動車保険をみなおして安くしてみませんか
～非営利事業のため、加入しやすい自動車共済掛金です～

全道に安心のサービスセンター
1事故1担当者制
1つの事故に対して1人の専任担当者が担当
充実のロードサービス
24時間365日対応・専断に影響なし
安心の事故対応力
事故解決の専門家が早く対応

社会福祉施設割引
10%が適用されます
損保や他共済からも
無事故歴を継承!
お見積り、ご相談、お問い合わせは下記まで
ご連絡、または、真夏のFAXシート。

各種割引制度の一例 (各種割引制度の適用条件等詳細につきましては、専任担当または当組合にお問い合わせください。)

- 【フリート多数割引】 総契約台数が10台以上で **10%**
- 【ノンフリート多数割引】 5台～9台の契約で **5%**
- 【ASV・先進安全自動車割引】 適用条件を満たす場合 **9%**

さらに **社会福祉施設割引 10%**

【A社会福祉法人様】
自家用小型乗用車
17台 フリート
P2年2契約 **516,120円** → **471,960円** = **44,160円** (お得!)

【B社会福祉施設専用車】
軽自動車専用車
8台 ノンフリート
P2年2契約 **864,600円** → **779,400円** = **85,200円** (お得!)

【例えば1台でも】
ステップワゴン
年額35歳以上 **92,640円** → **84,000円** = **8,640円** (お得!)

北海道自動車共済協同組合
〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2
011-721-5233 電話の受付時間 平日 9:00～17:15
FAX:011-721-0801 <http://www.hokujiky.jp>

北海道社会福祉協議会と住友三井オートサービスは
このたび業務提携をいたしました

道内社会福祉法人・団体様向け優待価格で自動車リースのご案内を致します

北海道社会福祉協議会 × 住友三井オートサービス
Sumitomo Mitsui Auto Service Company, Limited

楽でお得なリースへ切り替えましょう!!

従来のリースは、リース料の中に保険料、税金、メンテナンス料、修理費などが含まれており、リース料が高額になります。また、リース期間中に発生した事故や故障による修理費もリース料に含まれており、リース料が高額になります。また、リース期間中に発生した事故や故障による修理費もリース料に含まれており、リース料が高額になります。

最新車種

メーカー	トヨタ	トヨタ	トヨタ	トヨタ
車種	タンドラ	ヒュンダイ	ハイエースV	アッパ
グレード	X	LS	標準仕様	X
駆動・排気量	4WD 1,500cc	4WD 660cc	4WD 2,000cc (標準)	4WD 2,000cc
リース期間	5年	5年	5年	5年
リース料 (税別)	37,400円	23,200円	57,500円	43,200円

上記は法人契約の自動車リース月額料金一例となっております。

契約形態：メンテナンスリース（残価：クロスエント方式）

リースに含まれる費用

法人における自動車リースのメリット

住友三井オートサービス株式会社
TEL: 011-228-9727
FAX: 011-261-3806

北海道社会福祉協議会の会員の皆様へ
会員様限定
ご優待プラン

リース活用のご案内
リースを利用されている方、リースを利用していない方も
是非一度お話を聞かせてください!!

リースは幅広い車種・様々な用途で活用されています。リースの主なメリットは「事故修理の費用は2割削減」
の点です。また、リース期間中に発生した事故や故障による修理費もリース料に含まれており、リース料が高額になります。また、リース期間中に発生した事故や故障による修理費もリース料に含まれており、リース料が高額になります。

北海道リースは30年に北海道のリース会社として設立以来、道内中堅企業の設備投資のサポートを
してきました。下記物件の導入をご検討の際は是非ご相談ください!!

情報関連機器
パソコン、サーバー、周辺機器、通信機器
※ 設置・保守・アップグレード
保守サービス

輸送用機器
トラック、バス、トラック、トラック
※ 運転手、運転手

介護福祉機器・関連医療機器
介護用ベッド、介護用ベッド、介護用ベッド、介護用ベッド
※ アシストスーツ、リフト
※ アシストスーツ、リフト

商業用機器
各種事務機器（複写機、印刷機、
事務用プリンター、業務用プリンター、
複写機など）

北海道リース
TEL: 011-228-9727 FAX: 011-261-3806

この他、北海道社会福祉協議会では、道内の社会福祉法人・施設等が優待価格で利用できるお得なリース商品(住友三井オートサービス、北海道リース)をご案内しております。様々な商品を斡旋・販売しておりますので、ぜひ一度HPをご覧ください。

- 寄付付き商品はこちら
<http://dosyakyokifu.jp/>
- 道社協の斡旋・販売品はこちら
http://www.dosyakyokifu.jp/hanbai_assen/index.html

寄付の受入状況 (令和2年9月1日～令和3年2月28日まで) ※敬称略

◎本会への寄付金をいただきました。 ◎本会を通じ、道内の社会福祉施設等へ物品のご寄付をいただきました。

寄付者(団体)名	寄付内容	
一般社団法人 いいことファーム	NPO法人クロスワイズ	オリジナル絵本 107冊
札幌地区金融協会	北海道アイスクリーム協会	アイスクリーム 4,025個
ブックオフコーポレーション株式会社	札幌生命保険協会	福祉巡回車 2台、車イス 3台、クッション 3枚、 さをり織り手織り機
	パタゴニア日本支社	子ども用ジャケット 127着
	住友生命保険相互会社 札幌支社	タオル 738本
	苫小牧生命保険協会	サーモマネジャー、インターネット用ルーター、発電機、ミキサー
	ホクレン農業協同組合連合会	図書カード 1,000枚
	株式会社東流社	プリーツマスク 1,500枚、子供用不織布マスク 1,000枚、 ウェットティッシュ 6,000個
	東洋羽毛販売株式会社(札幌営業所)	ムートン座布団 5枚



羊蹄の
湧水で炊いた
大豆「ゆきしずか」
が大好評!!



1

施設名 社会福祉法人黒松内つくし園
就労支援施設羊蹄セルブ [倶知安町]

商品名 えぞふじ納豆

- ・W納豆 (50g×2個入り) 45円
- ・ひきわり納豆 (70g) 47円
- ・3連カップ納豆たれ付き (30g×3個入り) 115円
- ・たれなしカップ納豆 (30g) 28円
- ・たれ付きカップ納豆 (30g) 32円

(すべて税込/送料別)

羊蹄セルブは平成11年に開設し、長年倶知安町で納豆販売をしていた藤田納豆の店主より技術を受け継いで、納豆を生産・販売しています。

原材料の大豆は、倶知安町産の「ゆきしずか」を使用しています。羊蹄山の湧水で炊いた「ゆきしずか」は格別な香りがあり、粒は小さめで柔らかく食べやすいことから、お子様から高齢の方に大変好評を得ています。

羊蹄セルブ窓口や倶知安町内スーパー各店舗ほか、小樽駅なかマートタルシエ(小樽駅内)や元気ショップ(札幌市中央区大通西3丁目地下鉄南北線大通駅 コンコース内)等で販売しております。ぜひ一度ご賞味ください。

授産製品紹介

きらきら☆
☆マルシエ

北海道社会福祉協議会
北海道障がい者就労支援センター
道内の障がいを持った方々が、その人の個性や能力に合わせながら、施設や作業所で、自立生活に向けた作業・訓練の一環として作っている製品をご紹介します。

問い合わせ先

TEL 0136-23-0425
FAX 0136-22-1985
ホームページ
<https://www.tsukushien.or.jp/>

事業所名

社会福祉法人旭川春光会
就労継続支援B型事業所セルブ
フロイデ [旭川市]

2

商品名

- ・足型マグネット 480円
- ・鍋敷き 1,580円
- ・箸置き 350円

(すべて税込/送料別)

問い合わせ先

TEL 0166-69-5775
FAX 0166-61-7735
メール
shunkokai2001@proof.ocn.ne.jp

当法人は昭和26年に旭川市で開設しました。旭川市は、家具・木材業を基幹産業として発展してきたこともあり、当法人では木工加工製品づくりを中心に取り組んでいます。

木工製品は、主にホームセンターに提供している製品(バードテーブル、すのこ等)の他、糸鋸・小型工具を駆使した玩具(パズル、積み木等)や記念品の制作・販売を行っています。

また、お土産品の足型マグネット、鍋敷き、箸置きは、当法人オリジナルブランド「きのね工房」として製造しており、旭山動物園で販売しています。

その他にも当法人では、特殊加工機械を用いて木材にカラー印刷することが可能であり、木製のネームプレートや賞状等、お客様のニーズに合わせて制作することができます。

利用者とともに丁寧な仕上げを心掛けて製品を制作していますので、ご興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



<ナイスハートネット北海道からお申し込みいただけます>

北海道社会福祉協議会では、北海道が推進する「障がい者就労支援推進計画」に基づき、企業や団体と授産事業所をマッチングさせ、授産事業所等の商品、役務を広く企業や団体の方にご利用頂くためにホームページを開設しています。今回ご紹介した商品も取り扱っており、ホームページ上で仮申し込みができます。(ホームページ上では決済できないため、申し込みを一旦道社協において受け付け、事業所へ発注します。)

ホームページアドレス <http://nice-heart-net.jp/>

ナイスハートネット クリック



YABUSHITA

大切な家族を
そっと、ずっと
見守りたいから。

北海道社会福祉協議会賛助会員



ヤブシタのAI見守りサービス
そっとねっと
sotto net



公式HP

電話でのお問い合わせは
[受付時間] 10:00~16:30 (土日祝除く)

固定電話からフリーダイヤル
0120-08-8282

そっとねっと
で検索

固定電話、携帯電話、PHS、公衆電話からナビダイヤル
0570-02-8282

運営
ヤブシタエネシス | 〒060-0001 札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN1 3階
株式会社 | TEL 011-205-3284 FAX 011-205-3285

令和2年度

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

検索

全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

商品パンフレットは
コチラ



(ふくしの保険
ホームページ)

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK19-12919 2020.2.10 作成)

編集後記

各地で歴史的な大雪を記録した今冬。厳しい寒さが続き、疲労困憊。新型コロナウイルスの収束も先が見えず。ただひとつ言えること。暖かい春はもうすぐです。(F)